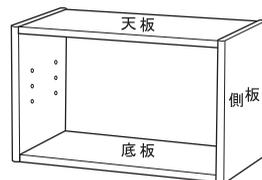


## オープンシェルフの組立説明書

## 商品の種類と付属部品の確認

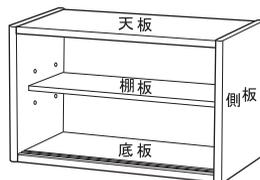
※ご購入頂いた商品の付属部品を確認してください。

## ■オープンシェルフ(溝なし)

ジョイント  
金具〈耐荷重〉  
天板:20kg  
底板:20kg

※別売の扉(ドア)を取付けることはできません。  
※棚板は付属しておりません。必要な場合は  
別売の棚板パーツをご購入ください。

## ■オープンシェルフ(溝あり)

ジョイント  
金具

棚ダボ

〈耐荷重〉  
天板:20kg  
底板:20kg  
棚板:10kg

※別売の扉(ドア)を取付けることが  
できます。

## ■棚板

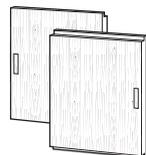


棚ダボ

x4

〈耐荷重〉  
棚板:10kg

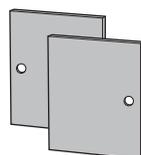
## ■ウッドドア



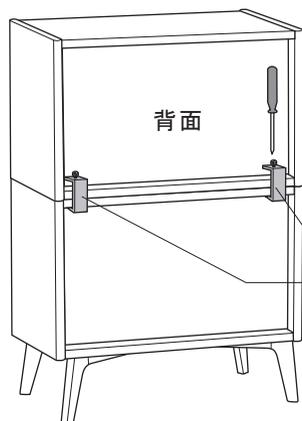
## ■ガラスドア



## ■カラードア(白/黒)



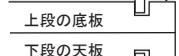
## ジョイント金具の使い方(シェルフを積み重ねて設置する場合)



ジョイント金具 (2ヶ所)

シェルフの背面の2ヶ所で天板と底板をはさみ、ジョイント金具のボルトをドライバーで締めます。

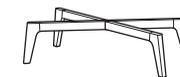
2ヶ所のジョイント金具は、できるだけ離して端よりに取付けてください。



- 付属のジョイント金具を使用する場合は、脚なし・脚付き共に3段まで積み重ね可能です。
- 脚なしのシェルフを4段以上積み重ねる場合は、必ず市販の金具などでシェルフ同士を連結し、床・壁・天井にしっかりと固定をしてください。脚付きのシェルフは地震などの揺れで転倒する危険があるため、4段以上積み重ねないでください。



脚組をご使用の場合は、ケガや製品に傷が付く恐れがあるため、必ず扉や棚板より先に、脚組を取付けてください。



## 棚板の組立方法

オープンシェルフの側板に棚ダボ(4ヶ所)を付け、その上に棚板を置いてください。棚板は、棚ダボの位置を変えると3段階に高さ調整できます。

※オープンシェルフ(溝なし)には棚板は付属しておりません。  
必要な場合は別売の棚板パーツをご購入ください。



## ウッドドアの組立方法

1. 左扉と右扉の形を確認してください。【図1】
2. シェルフの底面に金具が埋込まれている方が底板です。
3. 天板の奥側の溝に左扉の上部分を差込みます。この時取手が左端になるようご注意ください。【図2】
4. 左扉の下部分を底板の奥側の溝に差込みます。
5. 同様に天板の手前側の溝に右扉の上部分を差込みます。この時取手が右端になるようご注意ください。【図3】
6. 右扉の下部分を底板の手前側の溝に差込むと完成です。

【図1】



【図2】



【図3】



## ガラスドア・カラードア(白/黒)の組立方法

1. ガラスドアの場合は表裏を確認してください。取手の加工がある面が表側になります。【図1】(※カラードアには表裏はありません。)
2. シェルフの底面に金具が埋込まれている方が底板です。
3. 天板の奥側の溝に1枚目の扉を差込みます。この時取手が左端になるようご注意ください。【図2】
4. 扉の下部分を底板の奥側の溝に差込みます。
5. 同様に天板の手前側の溝に、2枚目の扉の上部分を差込みます。この時取手が右端になるようご注意ください。【図3】
6. 2枚目の扉の下部分を底板の手前の溝に差込むと完成です。

【図1】



【図2】



【図3】

